

肺ノカルジア症の予後因子に関する研究に関する患者さまへ

国立病院機構近畿中央胸部疾患センターでは肺ノカルジア症に関する調査を行っています。

調査の対象となる患者さま。

1999年1月から2012年10月までの間に国立病院機構近畿中央胸部疾患センターにおいて喀痰などからノカルジアが検出された患者さまが対象となります。

調査にあたって新たにご負担をおかけすることはありません。

患者さまのカルテ等の記録をもとに調査いたします。新たにご負担をおかけすることはありません。利用するカルテ情報:年齢、性別、居住地(都道府県)、既往歴、合併症、症状、画像所見、血液データ、細菌学的データ、治療歴など。

患者さまにご迷惑をおかけすることはありません。

プライバシー・個人情報厳重に守られます。成果の公表に関しては、個人情報保護法に基づいて対象患者の名前や住所などプライバシーにかかわる事項や個人を特定できるような試験結果は一切公表しません。

*** この臨床研究に関して、具体的な研究内容や本件に関して何かご不明な点がある場合、あるいは研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。なおその場合においても患者さんが診療上不利益をこうむることは一切ありません。**

〒591-8555 大阪府堺市北区長曾根町 1180

国立病院機構近畿中央胸部疾患センター

呼吸器科 倉原 優

呼吸器科 鈴木 克洋

TEL. 072-252-3021

FAX. 072-251-1372

なおこの調査は病院外の専門家の方を含んだ臨床試験審査委員会(IRB)における厳重な審査・承認を受けて実施しています。

(当院ホームページに掲載)